

未来をみつめ、地域の発展を願って

経営理念

私ども佐賀銀行は「地域密着と健全経営」に徹し、地元金融機関として良質な金融サービスを提供し業務を通じて地域社会の発展に奉仕します。

経営の基本方針

地域社会の発展に奉仕する

地域に根をおろす地域の銀行として、地場産業の振興・発展をお手伝いするとともに、地域社会の皆さまの豊かな生活づくりと地域文化の向上にお役に立つよう努めます。

顧客および株主の信頼に応える

お客さまにご満足いただけるサービスの向上を目指します。
また、時代の変化に積極的に対応した経営によって株主の皆さまの期待にお応えします。

従業員の福祉を向上させる

人間尊重の風土を育むとともに、よりよい職場環境の醸成によって行員一人ひとりの豊かな生活づくりを目指します。

中期経営計画

金融機関を取り巻く環境が従来にも増して激しく、かつ大きく変わろうとする中で、当行は確固たる営業基盤と強靱な経営体質を築くため、3か年計画の中期経営計画を策定しております。

第13次中期経営計画 (平成22年4月～平成25年3月)

テーマ

泥くさくても誠実に

～「さぎんさん」、「佐賀銀行さん」と

「さん付け」で呼んでいただける銀行をめざして～

基本的施策

- CS(お客さま満足度)の飛躍的向上
- 収益力の強化
- お客さま、株主の方々の安心感の向上

計数目標

■ 最終年度(24年度)目標

● コア業務純益	105億円	● 繰延税金資産控除後Tier I 比率	6.6%
● 修正コア業務純益	115億円	● 不良債権比率	3%前後
● 当期純利益	40億円	● OHR	68%
● 自己資本比率	11.2%	● ROA(コア業務純益ベース)	0.49%
● Tier I 比率	7.8%	● ROA(修正コア業務純益ベース)	0.55%

<目標の前提となる預貸金>

◆ 総預金平残	19,370億円
◆ 総貸出金平残	12,900億円